I-O DATA

MANU000528

# はじめにお読みください

## Trend Micro NAS Security

※以下の製品に対応
HDL-AAシリーズ、HDL-AAWシリーズ、HDL2-AAシリーズ、HDL2-AAWシリーズ、HDL-AAXシリーズ、HDL-AAXWシリーズ、HDL2-AAXシリーズ、HDL2-AAXWシリーズ

### ご使用の前にご確認ください

**本紙裏面の「使用許諾契約書」の内容を必ずご確認ください。以下のシリアル番号でアクティベートした場合は、使用許諾条件に同意されたものとみなされます。**

### シリアル番号

※このライセンスの有効期間は、上記シリアル番号と一緒に記載されています。
有効期間を延長する場合は、「LDOP-LS/TML1」をご購入ください。
※本書は大切に保管してください。有効期限が残っている場合、初期化などの後に再度このシリアル番号を使ってアクティベートすることがあります。
※「Trend Micro NAS Security」用のディスク等は添付しておりません。
ソフトウェアは、インターネットからのダウンロードにてご提供しております。



## 操作する前に

**アクティベートやパターンファイルを更新するには、ランディスクがインターネットに接続されている必要があります**

設置方法は、ランディスクの【初回設定マニュアル（管理マニュアル）】をご覧ください。
インターネットに接続されていない場合、パターンファイルを更新できず、新しいウイルスなどを検出できない可能性があります。
インターネット接続のためプロキシサーバーを利用する場合は、事前にプロキシサーバーを設定してください。

※設定方法は、【プロキシを設定する場合】(5ページ)をご覧ください。

**管理者パスワードの管理にご注意ください**

管理者は、Trend Micro NAS Security の管理画面にログイン可能なほか、隔離されているウイルスファイルにアクセスできるユーザーです。

※管理者のパスワードを変更する方法は、『詳細ガイド（画面で見るマニュアル）』をご覧ください。
（『詳細ガイド（画面で見るマニュアル）』は、ランディスクの設定画面左上にある［マニュアル］をクリックしてご覧になれます）



## アドオンパッケージを追加する

まずは、「Trend Micro NAS Security」を追加します。
※すでに追加されている場合は、読み飛ばしてください。
※HDL(2)-AAXW シリーズは出荷時に「Trend Micro NAS Security」を追加済みです。

1 本製品の設定画面を開く
※手順は、ランディスクの【初回設定マニュアル（管理マニュアル）】参照

2

［システム］→［パッケージ］→［追加］の順にクリック

3

あとは、画面の指示にしたがってください。
追加は完了したら、次のページへお進みください。



## 利用可能にする（アクティベート）

1 本製品の設定画面を開く
※手順は、ランディスクの【初回設定マニュアル（管理マニュアル）】参照

2

①[ウイルス対策]をクリック
②[TMNAS]をクリック

3 以下のどちらかをクリック
・Trend Micron NAS Security管理画面(https)
・Trend Micron NAS Security管理画面(http)

4 ①右を入力

| | |
|---|---|
| ユーザ名 | admin |
| パスワード | 本製品の管理者パスワード |

**以下の画面が表示された場合**

［このサイトの閲覧を続行する］をクリックしてください。



**プロキシを設定する場合**

1

2

※[コンポーネントのアップデート]タブでは、パターンファイル更新時に利用するプロキシを設定できます。

| | |
|---|---|
| サーバ名または IP アドレス | プロキシサーバーの名前、または、IPアドレスを入力します。IPv4アドレスのみ入力可能です。(IPv6は未対応) |
| ポート | プロキシ接続する際に利用する通信ポート番号を入力します。 |
| プロキシサーバ認証<br>ユーザ名<br>パスワード | 利用するプロキシサーバーがユーザー認証を必要とする場合、[ユーザ名][パスワード]を入力します。<br>ユーザー認証が必要ない場合は空欄のままご利用ください。 |

これで、プロキシ設定は完了です。

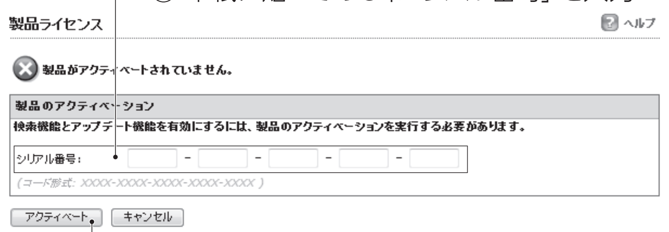
5

① [管理]をクリック

② [製品ライセンス]をクリック

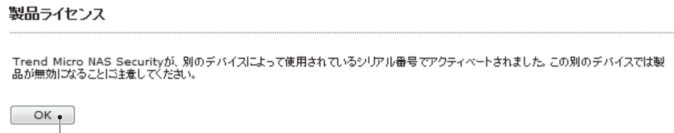
6

① 本紙に貼ってある「シリアル番号」を入力




② [アクティベート]をクリック

7




[OK]をクリック

これで、アクティベートは完了です。

※ 表示される有効期限を控えてください。有効期限が近付いている場合は更新ライセンスをご用意ください。本製品から有効期限に関する通知はいたしません。

## Trend Micro NAS Securityの使用方法について

Trend Micro NAS Securityの[ヘルプ]をご覧になるか、ランディスク設定画面の[マニュアル]をクリックして、『詳細ガイド(画面で見るマニュアル)』をご覧ください。



# お問い合わせについて

**重要**

●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

●個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

**1** お問い合わせいただく前に以下をご確認ください

▶ **https://www.iodata.jp/support/**

「Q&A よくあるご質問」を参照

**2** それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話 ▶ **050-3116-3025**

受付時間 9：00～17：00 月～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)

メール ▶ **https://www.iodata.jp/support/after/esupp.htm**



本書には、製品の使用許諾契約書に続いて、プライバシーと個人データの収集に関する規定が記載されています。

※本使用許諾契約書上の「対象NAS」とは、トレンドマイクロ株式会社(以下「トレンドマイクロ」)のソフトウェア製品「Trend Micro NAS Security」が予めインストールされたハードウェア製品もしくはトレンドマイクロのWebページに記載の対象となるハードウェア製品をさすものとします。

**ご使用前に必ずお読みください**

下記の使用許諾契約書(以下「本契約」といいます)は、お客様とトレンドマイクロとの間の契約です。ソフトウェア製品(第4条所定のサポートサービスの一環として提供される一切のパターンファイルおよびソフトウェア製品に付属するツール等のうち専用の使用許諾契約書がないものを含みます。以下、総称して「本ソフトウェア」といいます。)を使用することによって、お客様は本契約のすべての条件に同意されたことになります。本契約の条件に同意できない場合、本ソフトウェアを使用することはできません。

**使 用 許 諾 契 約 書**

第1条 使用権の許諾
1.トレンドマイクロは、本契約記載の条件に従い、お客様が自己所有する対象NAS(お客様が自己使用するリース物件またはレンタル物件を含みます)におけるセキュリティ対策を目的とした、以下の非独占的、再許諾不可能かつ譲渡不可能な権利をお客様に対して許諾します。
(a)本ソフトウェアに関し、本ソフトウェアを、対象NASの1デバイス上で使用する権利。
2.お客様は、本ソフトウェアについて、お客様が本契約に同意した日から最長5年間(以下「使用期間」といいます)を超えて使用することはできないものとします。

第2条 著作権等
1.本ソフトウェアおよびマニュアル等本ソフトウェアに関連する一切のドキュメント(以下、総称して「ドキュメント」といいます)に関する著作権、特許権、商標権、ノウハウおよびその他のすべての知的財産権はトレンドマイクロへ独占的に帰属します。
2.お客様は、トレンドマイクロの事前の承諾を得ることなく、本ソフトウェア、ドキュメントおよびシリアル番号を第三者へ賃貸、貸与または販売できないものとし、かつ、本ソフトウェア、ドキュメントおよびシリアル番号に担保権を設定することはできないものとします。また、お客様は、トレンドマイクロの書面による事前の承諾を得ることなく、お客様の顧客サービス(有償・無償を問わず営利目的または付加価値サービスとして第三者へ提供されるサービス)の一環として本ソフトウェアおよびシリアル番号を使用することはできないものとします。
3.お客様は、本ソフトウェアにつき、改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル(以下、総称して「改造等」といいます)することはできないものとします。お客様の改造等に起因して本ソフトウェアに何らかの障害が生じた場合、トレンドマイクロは当該損害に関して一切の責任を負わないものとします。
4.お客様は、本ソフトウェアに関する客観性を欠いた実験方法によるパフォーマンステストまたはベンチマークテストの結果を、トレンドマイクロの事前の書面による承諾を得ることなく、公表してはならないものとします。

第3条 保証および責任の限定
1.トレンドマイクロは本ソフトウェアおよびドキュメントについて、瑕疵のないことを保証するものではなくこれらについて瑕疵があった場合にはお客様に生じた損害について、トレンドマイクロの故意または重過失に起因する場合を除き、トレンドマイクロは責任を負わないものとします。トレンドマイクロは、第4条に記載されるサポートサービス(以下「サポートサービス」といいます)に関して、その利用により、お客様の使用するハードウェアの問題の解決、パフォーマンスの向上その他の特定の状態が作出されることを保証せず、また、サポートサービスがお客様の特定の目的に適合することを保証しません。トレンドマイクロは、お客様がサポートサービスを利用したこと、またはサポートサービスを利用できなかったことに起因するお客様の損害につき、トレンドマイクロに故意または重過失のある場合を除き、一切補償をいたしません。トレンドマイクロは、本ソフトウェアまたはドキュメントの物理的な紛失、盗難、事故および誤用等に起因するお客様の損害につき、トレンドマイクロに故意または重過失のある場合を除き、一切の補償をいたしません。
2.お客様が期待する成果を得るためのソフトウェアプログラム(本ソフトウェアを含みますがこれに限られません)の選択、導入、使用および使用結果につきましては、トレンドマイクロの故意または重過失に起因する場合を除き、お客様の責任とさせていただきます。本ソフトウェアもしくはドキュメントの使用、サポートサービスならびに第4条3項および4項によりサポートサービスの提供を受けられないことに起因してお客様またはその他の第三者に生じたトレンドマイクロの責めに帰すことのできない事由から生じた損害、付随的損害、逸失利益、予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害およびデータ・プログラムなど無体物の損害、ならびに第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害に関してトレンドマイクロの故意または重過失に起因する場合を除き、トレンドマイクロは一切の責任を負いません。
3.前各号に定める場合であっても、消費者であるお客様については、損害がトレンドマイクロの軽過失に起因する場合についても、トレンドマイクロにおいて次項本文に規定する金額を上限として責任を負うことがあるものとします。
4.本契約のもとで、理由の如何を問わずトレンドマイクロがお客様またはその他の第三者に対して負担する責任の総額は、本契約のもとでお客様が実際に支払われた対価の100%を上限とします。ただし、トレンドマイクロに故意または重過失がある場合はこの限りではありません。

第4条 サポートサービス
1.トレンドマイクロは、同社が定める手続に従い本ソフトウェアのアップデート機能を有効に設定したお客様に対し、お客様が本契約に同意した日から、対象NASの製造元とお客様が合意したライセンス契約の有効期間中、以下のサポートサービスを提供いたします(ただし終了日は使用期間を超えないものとします)。ただし、インターネット接続環境をお持ちでないお客様においては、サポートサービスはご利用いただけません。
(a)各種パターンファイルのアップデートサービス
2.サポートサービスの提供に関するトレンドマイクロの義務は、前項記載の内容に関する合理的な努力を行うことに限られるものとします。また、トレンドマイクロは、以下のいずれかに該当するお客様に対してサポートサービスを提供する義務を負わないものとします。
(a)アップデート機能を有効に設定していないお客様
(b)本ソフトウェアを、対象NASの製造元とお客様が合意したライセンス契約の有効期間を超えて使用しているお客様
(c)本ソフトウェアを、対象NAS以外のNAS上で使用しているお客様
(d) 対象NASの製造元が、対象NAS向けに提供する最新のファームウエアを適用されていないお客様
3.トレンドマイクロは、以下の場合、お客様へ事前の通知を行うことなくサポートサービスの提供を停止できるものとします。
(a)システムの緊急保守を行うとき
(b)火災、停電等の不可抗力および第三者による妨害等により、システムの運用が困難になったとき
(c)天災またはこれに類する事由により、システムの運用ができなくなったとき
(d)上記以外の緊急事態により、トレンドマイクロがシステムを停止する必要があると判断するとき
4.前各項にかかわらず、トレンドマイクロは、本ソフトウェアおよび一部の対象NAS上で使用される本ソフトウェアについて同社の裁量でサポートを終了することができるものとし、同社がサポートを終了した本ソフトウェアについては、お客様に対するサポートサービスを提供する義務を負



わないものとします。また、対象NASの製造元が対象NASのサポートを終了した場合、トレンドマイクロはお客様に対して本ソフトウェアに関するサポートサービスを提供する義務を負わないものとします。なお、サポート終了製品に関しては、別途対象NASの製造元のWebページにおいてご案内するほか、別途対象NASの製造元への電話またはファックスを介する問い合わせによってもご確認いただけます。

第5条 契約の解除
1.お客様が本契約に違反した場合、トレンドマイクロは本契約を解除することができます。この場合、お客様は、本ソフトウェア、ドキュメントおよびシリアル番号を一切使用することができません。
2.前項に定める他、お客様が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロもしくは特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者(以下「暴力団等」という)、に該当する、または次の各号のいずれか一に該当することが判明した場合、トレンドマイクロは本契約を解除することができます。
(a) 暴力団等が経営を支配しているまたは経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
(b) 自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団等を利用していると認められる関係を有すること
(c) 暴力団等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
(d) 役員または経営に実質的に関与している者が、暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
3.前各項に定める他、お客様が自らもしくは第三者を利用して、次の各号に掲げるいずれかの行為を行う、またはその恐れがあるとトレンドマイクロが判断した場合、トレンドマイクロは本契約を解除することができます。
(a) 詐術、暴力的行為、または脅迫的言辞を用いる行為
(b) 違法行為または不当要求行為
(c) 業務を妨害する行為
(d) 名誉や信用等を毀損する行為
(e) その他前各号に準ずる行為
4.お客様は、本ソフトウェア、ドキュメント、シリアル番号およびそのすべての複製物を破棄することにより本契約を終了させることができます。この場合、本契約のもとでお客様が支払われた一切の対価は返還いたしません。
5.本契約が終了するかまたは解除された場合、お客様は、本ソフトウェア、ドキュメント、シリアル番号およびそのすべての複製物をトレンドマイクロへ返却するかまたは破棄するものとします。

第6条 守秘義務
1. お客様は、(a)本契約記載の内容、および、(b)本契約に関連して知り得た情報(本ソフトウェアのシリアル番号、アクティベーションコード、レジストレーションキーおよびライセンスキー、サポートサービスに関連する電話番号、ファックス番号、メールアドレス、URL、ID、パスワード、更新キー、IPアドレスならびにサポートサービスの一環としてコンピュータネットワークを介して提供される情報内容を含みます)につき、トレンドマイクロの書面による承諾を得ることなく第三者に開示、漏洩しないものとし、かつ、本契約における義務の履行または権利の行使に必要な場合を除き方法を問わず利用しないものとします。ただし、国家機関の命令による開示等正当なる事由に基づき開示する場合はこの限りではありませんが、その場合にはトレンドマイクロに対して速やかに事前の通知を行うものとします。
2. 前項にかかわらず、以下各号に定める事項については前項の適用を受けないものとします。
(a)開示を受けた時に既に公知である情報
(b)開示を受けた後、自己の責によらず公知となった情報
(c)開示を受ける前から、自己が適法に保有している情報
(d)第三者から、守秘義務を負わず適法に入手した情報
(e)トレンドマイクロの機密情報を使用または参照することなく独自に開発した情報

第7条 一般条項
1.理由の如何を問わず、トレンドマイクロからお客様へ通知、郵送およびその他のコンタクトを行う場合(サポートサービス提供の場合を含みますがこれに限られません)、当該通知、郵送およびコンタクト等の宛先は日本国内に限定されるものとします。
2.お客様は、本ソフトウェアおよびそれらにおいて使用されている技術(以下「本ソフトウェア等」という)が、外国為替および外国貿易法、輸出貿易管理令、外国為替令および省令、ならびに、米国輸出管理規則に基づく輸出規制の対象となる可能性があること、ならびにその他の国における輸出規制対象品目に該当している可能性があることを認識の上、本ソフトウェア等を適正な政府の許可なくして、禁輸国もしくは貿易制裁国の企業、居住者、国民、または、取引禁止者、取引禁止企業に対して、輸出もしくは再輸出しないものとします。
3.お客様は、本ソフトウェア等に関連した米国輸出管理法令の違法行為に対して責任があることを認識の上、違法行為が行われないよう、適切な手段を講じるものとします。
4.本契約の締結により、お客様が米国により現時点で禁止されている国の居住者もしくは国民ではないこと、および本ソフトウェア等を受け取ることが禁止されていないことを認識し、お客様は、本ソフトウェア等を、大量破壊を目的とした、核兵器、化学兵器、生物兵器、ミサイルの開発、設計、製造、生産を行うために使用しないことに同意するものとします。
5.本契約は、本ソフトウェアの利用に関し、本契約の締結以前にお客様とトレンドマイクロとの間になされたすべての取り決めに優先して適用されます。トレンドマイクロは、その裁量によりいつでも本契約の内容を変更できるものとし、最新の本契約内容をトレンドマイクロのWebサイトに掲載します。ただし当該変更は、ライセンス期間または本サービス契約期間が有効期間中のお客様については、トレンドマイクロのWebサイト(https://www.go-tm.jp/eula-top)で当該変更された最新の本契約が掲載されてから60日後に有効になるものとします。従前の本契約の内容はその最新版の発効によって無効となり、最新の本契約の内容が適用されるものとします。お客様が変更後の条件に同意できない場合、お客様は本ソフトウェアを使用することはできません。
6.お客様は、トレンドマイクロからお客様への通知が電子媒体かつ電子的手段によってなされる場合があること、および、当該通知を受領することに同意するものとします。
7.お客様が、本ソフトウェアのシリアル番号、アクティベーションコード等を漏洩した場合には、お客様は、トレンドマイクロに対して、速やかに書面にて報告をするものとします。また、お客様は、トレンドマイクロの指示に従い、当該シリアル番号、アクティベーションコード等の使用を速やかに中止するとともに、トレンドマイクロが別途指定する金額および手続きによって、当該シリアル番号、アクティベーションコード等を購入し、再インストール等の作業を自らの責任と費用によって行うものとします。
8.本ソフトウェアが有害サイトのアクセス規制機能、フィッシング対策機能等を有する場合、お客様が当該機能を有効にし、Webページにアクセスした場合、以下の事象がおこることがあります。
(a)お客様がアクセスしたWebページのWebサーバ側の仕様が、お客様が入力した情報等をURLのオプション情報として付加しWebサーバへ送信する仕様の場合、URLのオプション情報にお客様の入力した情報(ID、パスワード等)などを含んだURLがトレンドマイクロ(本号においてその子会社を含みます)のサーバに送信されます。
この場合、トレンドマイクロでは、お客様がアクセスするWebページの安全性の確認のため、これらのお客様より受領した情報にもとづき、お客様がアクセスするWebページのセキュリティチェックを実施します。
9.第2条、第3条および第6条の各定めは、本契約が解除またはその他事由によって終了したときであってもなおその効力を有するものとします。



10.本契約は、日本国法に準拠するものとします。本契約に起因する紛争の解決については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

トレンドマイクロ
2020年3月

プライバシーと個人データの収集に関する規定
トレンドマイクロ製品の一部の機能は、お客さまの製品の利用状況や検出にかかわる情報を収集してトレンドマイクロに送信します。この情報は一定の管轄区域内および特定の法令等において個人データとみなされることがあります。トレンドマイクロによるこのデータの収集を停止するには、お客さまが関連機能を無効にする必要があります。
本製品により収集されるデータの種類と各機能によるデータの収集を無効にする手順については、次の Web サイトを参照してください。
http://www.go-tm.jp/data-collection-disclosure

重要
データ収集の無効化やデータの削除により、製品、サービス、または機能の利用に影響が発生する場合があります。本製品における無効化の影響をご確認の上、無効化はお客さまの責任で行っていただくようお願いいたします。

トレンドマイクロは、次の Web サイトに規定されたトレンドマイクロのプライバシーポリシーに従って、お客さまのデータを取り扱います。
https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/legal/privacy-policy-product.html

2018年6月

【ご注意】
1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4)私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
5)著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
6)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。